

1. 活動状況

団体名	社団法人北海道建築士会 空知支部岩見沢分会青年部
対象事業	子どもの住教育やまちづくり教育
事業名	「どうやってつくるんだろう？」たてものの作り教室
事業目的	小学生が建築を体験し、物を作る喜びを知って頂くために、児童と共に小屋（物置等）の組立を行い、体験学習として構築させたい。
実施期間	平成 17 年 9 月 24 日
実施活動内容	<p>岩見沢日の出小学校の 6 年生約 45 人を対象に、建築体験をしてもらうために 3 坪の物置を製作し、物を作る喜びと建築に対する意識を感じてもらうことを目的とし、昼食時にジンギスカンで交流をはかる。</p> <p>今回の小学生は特に積極的な児童が多く、遅くまでほとんどの生徒が参加してくれました。初めはとまどっていた釘打ちも後半にはスムーズに打てるようになり、皆楽しそうに作業をしてくれました。</p> <p>あとは生徒が書いてくれる感想文を待つばかりです。</p>
今後の課題 将来計画等	ほか 6 校の小学校（市内の小学校の数は 12 校で、そのうち 6 校分終了済）にも事業参加していただき、子供達に広めていきたい。

【全景】



【北海道新聞記事 9月25日朝刊 空知版】

## 大工仕事って難しい！

岩見沢 小学生が物置づくり

【岩見沢】道建築士会空知支部岩見沢分会青年部（芳賀智一会長）は二十四日、日の出小で「物置の建築に挑戦した。〇〇年から毎年一回、子供たちに木と触れ合



一生懸命くきを打つ日の出小の児童

【羽目板塗装】



【建方】



【羽目板釘打】



【床板釘打】



【昼食風景】



【参加児童・教員】

